

# サノフィ本社とオペラシティブル 管理会社との省エネの取り組み

サノフィ株式会社  
人事・総務本部  
BCM・総務&HSE推進部

2013/7/2,5

# サノフィ

## 患者さんのニーズにフォーカスしグローバル事業を統合的に展開するヘルスケアリーダー

サノフィ・グループについて

### サノフィ概要



サノフィは、グローバル事業を統合的に展開するヘルスケア企業としてヘルスケア製品の研究開発、生産、マーケティングを行っています

(1) 2012年12月31日現在



# 日本のサノフィ

日本の健康と笑顔に貢献し、  
最も信頼されるヘルスケアリーダーに



日本においては、豊富な製品ラインナップと革新的な新薬の導入をもって2005年からの4年間で目標として掲げていた売上目標を達成。その成功に甘んじることなく、変わりゆく日本の医療ニーズに対して多角的なソリューションを提供する「ヘルスケアリーダー」たる姿勢を明確にし、継続的な事業成長を目指しています。その取り組みとして、最近ではジェネリック薬への事業進出、ワクチン事業の強化を図っています。



本社のある東京オペラシティ (東京都新宿区)



日本の生産拠点(埼玉県川越市)

☆医薬品製造販売業、日本では約3,000名の従業員  
☆日本全国65か所のオフィス、1工場、2物流

genzyme  
A SANOFI COMPANY

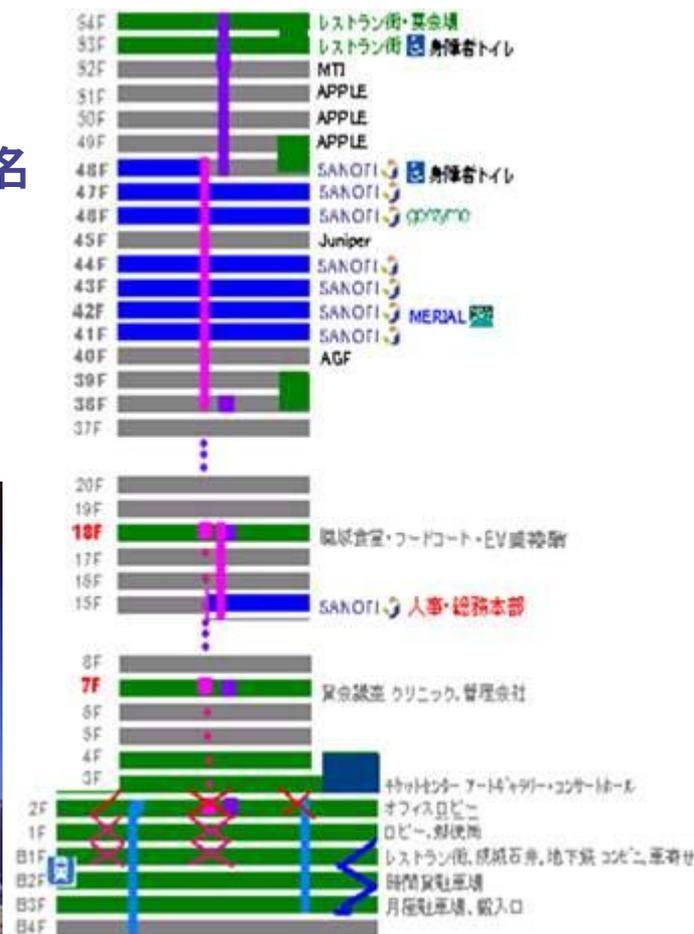
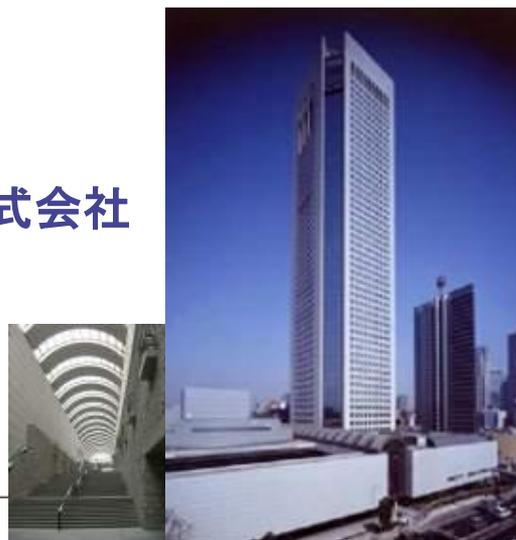
MERIAL  
A SANOFI COMPANY

# 東京オペラシティビル管理会社との協力関係強化 東京オペラシティ

- 名称 東京オペラシティビル(タワー、西新宿・初台)
- 規模 地下4階、地上54階、約20,000人が入居
- 日本のサノフィグループの当ビル就労者は約1,000名
- 貸主 日本生命、NTT都市開発、京王電鉄、  
ジャパンリアルエステート、昭和シェル石油、  
ビルトマテリアル、相互物産、寺田小太郎、  
計8社

## ● 管理会社

東京オペラシティビル株式会社



# サノフィのCSR Vision

## – 4つの重点領域 – 12の戦略的優先課題



### PATIENT 患者

- ✓ Access to healthcare (医療へのアクセス)
- ✓ Patient Safety (患者さんの安全)
- ✓ Innovation for the patient (患者さんのための技術革新)

### PEOPLE 人々

- ✓ Health & safety (職場内の安全と健康管理)
- ✓ Diversity (ダイバーシティ)
- ✓ Workforce development (社員の能力開発)



### ETHICS 倫理

- ✓ Ethics in R&D (研究開発における倫理)
- ✓ Business Ethics (企業倫理)
- ✓ Human Rights (人権)

### PLANET 環境

- ✓ Water Management (水の管理)
- ✓ Pharmaceuticals in the environment (環境面における医薬品の影響)
- ✓ Climate Change & Energy (気候変化とエネルギー)

# ヘルスケア企業の使命・HSE (健康・安全・環境)

## 人と環境に優しく – HSEへの取り組み

サノフィ・グループは地球環境を保護し、労働環境の安全と健康を監督するためにHSEという方針のもとに日々の活動を行っています。

これはグループのすべての取り組みに適用されます。HSE方針はグループの総合政策上、欠くことができないものです。



# HSE活動推進組織とコミットメントの掲示

コーポレート) PASS (HSEの目標) / CSR (企業の社会的責任)



CEOのサイン

HSEヘッドのサイン

日本CEOのサイン

日本) 社長の承認



HSE委員会  
(安全衛生委員会)

本社  
川越サイト  
営業(10支部・65拠点)

ファンクション  
グループ

社員一人ひとり

# 自発的な企業風土醸成とHSE： La Maison文化, Climateプロジェクト

人の成長と会社の発展



HSE省エネイベント  
(2012年9月1日～5日開催)



各種委員会やBottom Up Team



見える化  
HSE PASSとエネルギー  
消費量の社内掲示



e-learning



ミッションクリーンアップ(清掃ボランティア)

# アクション

## ①身近なものから始める

### ★セタライトダウン キャンペーンに参加

環境省がスタートした夏至とセタのライトダウンキャンペーン、セタの20～22時の間消灯に参加



10セタライトダウンキャンペーン  
で照明の消えた当社707

### 離席時のPCディスプレイOFF & ノートPCを閉じるキャンペーン

HSEイベントでPR。モニター電源OFFで30Wの電力削減が可能。社内啓発により省エネ貢献



### ★クリアファイル & カフェカップ、ペット ボトルのリサイクル

会社独自でリサイクルルートを開拓  
ゴミ袋への交換や  
売却金寄付を実施



### エコキャップ活動

ペットボトルの  
キャップを集め  
世界の子供たち  
にワクチンを  
提供



↑2か月でこんなに集まります。

# アクション

## ②全社で取り組む

### ★22時自動消灯

本社の照明にタイマーを組み込み、平日22時と24時に自動消灯する。海外とのやり取りがある中、時間を早める事がこれからの課題。



### ★業界で先駆け全営業車にハイブリッド車を導入

2009年までに4WD車を除く全ての営業車にハイブリッド車を導入。



### ★全社員IT宣言

HSE普及イベントで離席時のPCディスプレイOFF等の活動を理解し、実践する宣言



宣言カードを記入し掲示

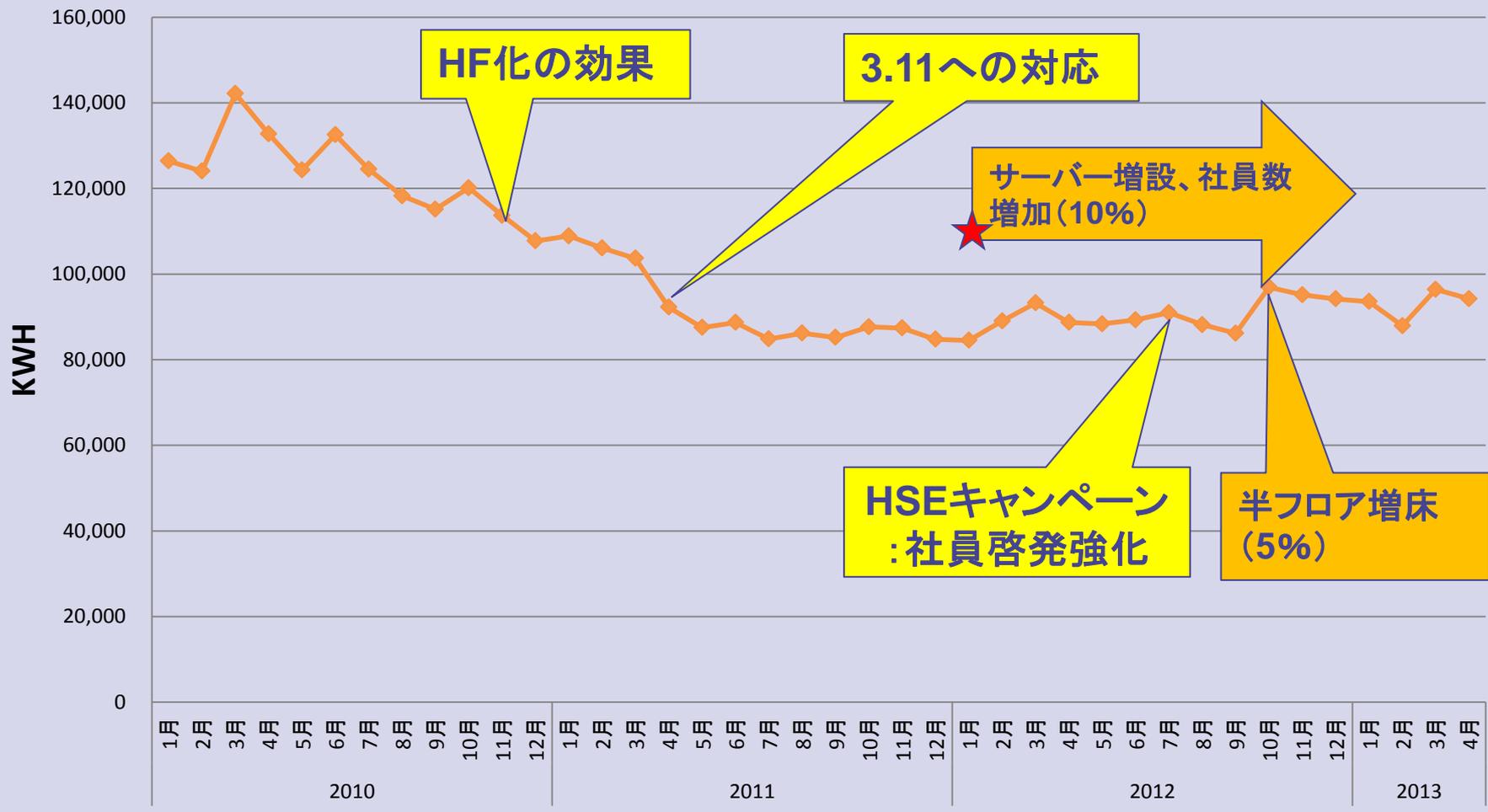
### ★時間外空調の原則禁止

本社では平日7:30～19:30が空調時間である。社外行事等を除いて、時間外空調の申請は原則禁止。



# 本社2010年から2013年の電気使用量推移（計量値）

## サノフィ電気使用量計量値推移(KWH)



# 2009-10年の省エネの取り組み

## 電力削減

### 東京オペラシティビル(株)(管理会社)との協力関係強化(その1)

- 2008年7月：東京都環境局より特定テナントの指定  
大規模事業所への「エネルギー総量削減義務」導入がビルへ要請  
HF化(インバータ取換)：電気料金削減率20～23%程度  
LED：電気料金削減率25～30%程度(高価)
- 条件交渉：賃貸2フロア分の蛍光灯HF化する交換費用はサノフィが支払う。残り4フロア分は、管理会社が経費を支払う。
- 2009年12月：“サノフィ”が、2フロア(41F/42F)の蛍光灯をHF化  
2フロア(1400本)分、約2,100万円の工事費用をサノフィが投資。  
⇒ (サノフィ)従来の電気料金からの削減予測：約80万円/年/2フロア



## 2009-10年の省エネの取り組み

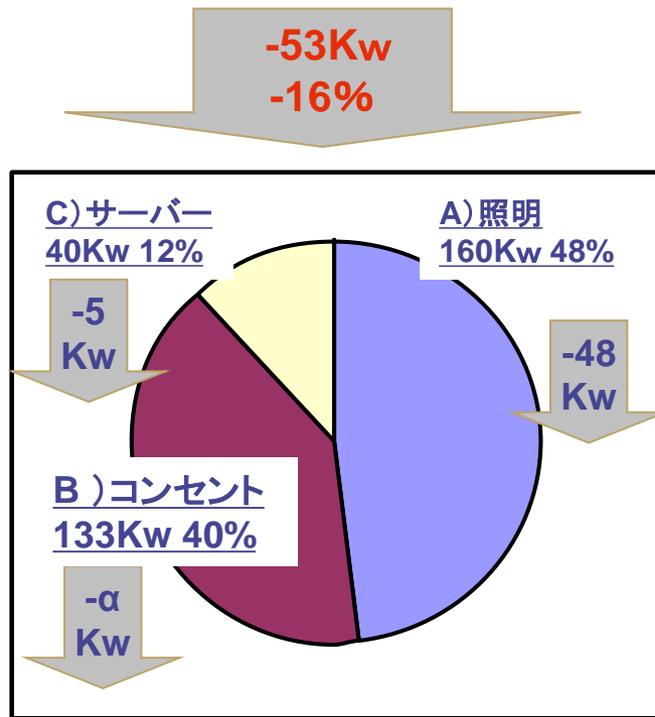
- 2010年5月：“管理会社”が、4フロア(43・44・46・47F)をHF化  
⇒サノフィ初台本社全フロアの蛍光灯がHF化(管理会社)の投資は約3600万円。
- ⇒ 従来の電気料金からの削減予測:約240万円/年/6フロア
- HF化により、全照明器具が新品となった。  
⇒HF器具のため寿命は3年間程度に延長する  
⇒蛍光管の交換頻度が減少  
⇒ 交換費用 約160万円/年間/6フロア 削減
- ⇒ 電気代+交換費用経費削減TOTAL:約400万円/年削減  
(2100万円の投資は、約5年で原価償却)



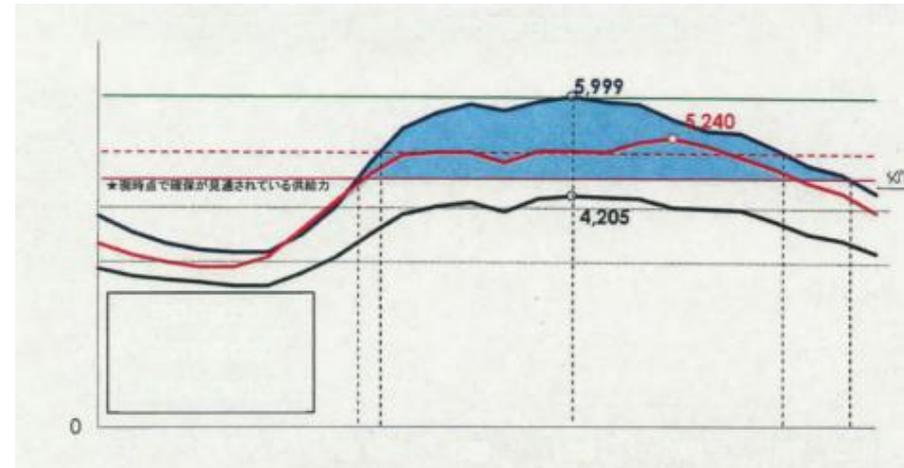
# 3.11以降の省エネの取り組み（分析）

3.11への対応

- ピークデマンド対策  
ピーク時最大電力を約16%削減する



分析・特定し、対策実施で目標達成



左記分析結果から対策を算定して実施

A) 照明1,500本（5,000本中）30%間引き実施

B) コンセント（PC・複合機、冷蔵庫等）  
離席時PC OFF、冷蔵庫50%停止、  
携帯電話充電禁止

C) サーバー関連

# 3.11以降の省エネの取り組み、 東京オペラシティビルとの協力（A:照明）

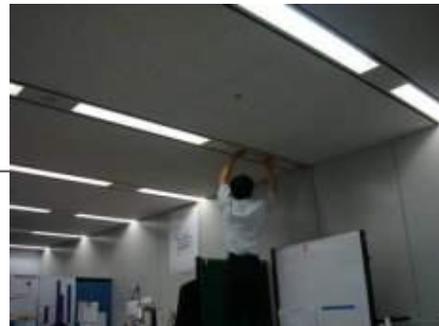
☆3.11震災に伴う節電対策として、サノフィ本社HF蛍光灯約5,000本中1,500本（約30%）を間引きする。

- 蛍光管の間引きに際しては、HSEのGlobal Standard に照らして全フロアの照度測定を行い、健康・業務障害が起きない照度とした。（300～500 Lux）

☆蛍光管間引き後の「**蛍光灯の保管・交換利用**」  
についても管理会社に協力を要請し、快く了解  
頂いた。

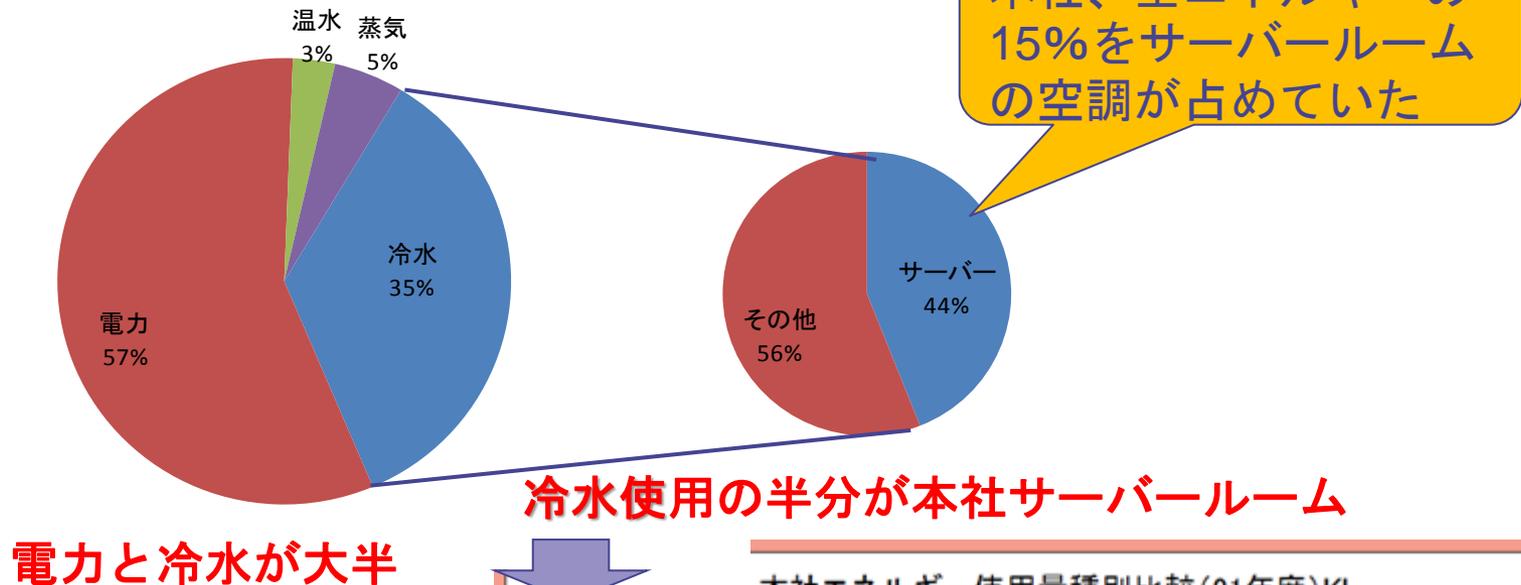
※ 上記「間引きと保管」については現在も継続中

## Earthquake

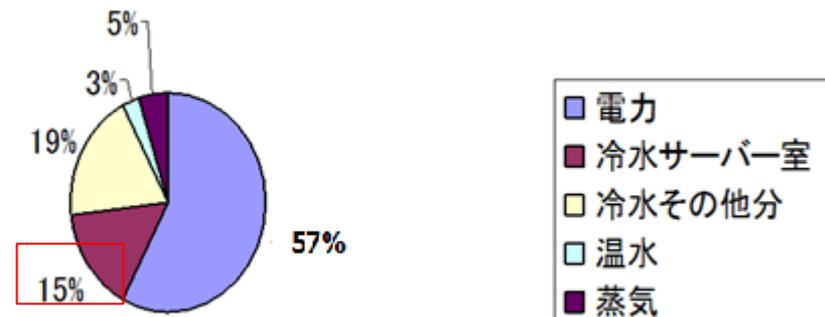


# 3.11以降の省エネの取り組み（C:サーバー）

## 本社のエネルギー使用量分析



本社エネルギー使用量種別比較(21年度)KL



# サノフィの3.11以降の省エネの取り組み、 東京オペラシティビルとの協力（C:サーバー）

## 冷水削減

### ● サーバルーム 省エネ対策実施

分析結果によると本社内サーバールームの冷水使用量が本社全体の約50%

### ● 下記調査を実施

- 1.サーバールーム内のサーバー本体内に温度計を数か所設置
- 2.予報警報が担当者のPCに出る。
- 3.制御盤からの警報はビル防災センターに出る。

### ● 温度情報測定結果から対策の実施

⇒3台設置されている空調器の一台を停止

⇒室内温度設定を23度から27°Cに

現在も監視は常時継続中



# 今後の課題～さらなる推進に向けて～

## ● 個々の意識/ 組織推進の強化

- HSE, CSRの啓発強化と継続
  - 関心が低い社員の巻き込み方
- トップダウンとボトムアップ



## ● 先端技術の導入

- 埋もれているデータの整理と見える化の推進
  - iPad, Big Pad
- 自動調光/自動ブラインド/各種センサーなど



## ● キャンペーンの継続

- 全PCディスプレイをお昼、退社時間に消灯する。  
30Wの電力に値する事をPR省エネを伝える

Thank you